

提案件名	郡上踊りを遠隔地へ5G授業	対象分野	教育、生活・暮らし、観光
------	---------------	------	--------------

■提案概要

- ・郡上踊り当日までに全国の踊り愛好家が郡上の指導者と双方向で踊り指導を受ける。
- ・音楽に合わせて同時に踊ることが可能で（低遅延）、高画質・マルチアングルカメラで（大容量）より型を分かりやすく指導できる。

■解決課題、効果

- ・リアルに指導を受ければ参加意欲が向上。イベント注目度が上がり地域創生に繋がる
- ・段位認定など、のめり込む仕掛けも用意して、SNSなどでの拡散も狙う
- ・日本文化の色濃いイベントでは、インバウンドへの訴求効果あり

■5G実装空間

- ・参加者はスマホベースで簡易に映像アップロード
- ・指導者は高画質・マルチアングルで参加者に細かい動きまで伝えた上で、インターラクティブに指導を行う。

■応用例：

- ・過疎化で継承の危機となっている行事・祭りなどでの遠隔地統合演習
（集まるのが本番時のみなら、故郷のイベント参加のハードルが下がり活性化）
- ・離島や病院内の子供たちなどの遠隔授業
- ・より専門性の高い指導者が必要なダンスやマスゲーム、吹奏楽など
- ・会場に行くことが困難な高齢者等の趣味指導

提案件名	郡上踊りを遠隔地へ5G授業	対象分野	教育、生活・暮らし、観光
------	---------------	------	--------------

